

## ◎ユービット錠 [内]

【重要度】 【一般製剤名】 尿素 (13C) urea (13C) 【分類】 ヘリコバクター・ピロリ感染診断用剤

【単位】 ◎100mg/錠

【常用量】 1 錠空腹時

【用法】 添付文書参照

【透析患者への投与方法】 常用量 (5)

【保存期 CKD 患者への投与方法】 常用量 (5)

【特徴】 *H.pylori* 感染診断のうち非侵襲的で安全な 13C-尿素呼気試験法の診断用剤。胃内に *H.pylori* が存在すると、経口的に投与された 13C 炭素原子で標識された尿素は、*H.pylori* の持つ強いウレアーゼ活性によって  $13\text{CO}_2(\text{H}13\text{CO}_3)$  とアンモニア( $\text{NH}_4^+$ )に分解される。この  $13\text{CO}_2$  又は  $\text{H}13\text{CO}_3$  は消化管より拡散、吸収され血中に入り、肺より呼気中に排泄される。そこで、呼気中に含まれる  $\text{CO}_2$  中の  $13\text{CO}_2$  の変化量を測定することにより、*H.pylori* 感染の有無を判定できる

【主な副作用・毒性】 腹部膨満感、下痢など

【Tmax】  $0.9 \pm 0.8\text{hr}$  (1)

【排泄】 呼気及び尿中 (1)

【T1/2】  $6.7 \pm 1.9\text{hr}$  (1)

【TDM のポイント】 TDM の対象にならない

【備考】 判定結果が偽陰性になる可能性のある薬剤を 2 週間以上中止後に感染診断を実施し、除菌判定には除菌治療終了後 4 週以降に実施する (1)

【更新日】 20151006

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。